

「中央アジア+日本」対話 第5回東京対話

「中央アジアの貿易投資促進における地域協力の役割(ASEANの経験を踏まえて)」

日時: 平成 25 年 3 月 15 日(金)

場所: 東京(外務省国際会議室 北760号室)

主催: 外務省

使用言語: 日本語・ロシア語(同時通訳)

10:00-10:30	オープニング・セッション
●開会の辞(議長: 隈部兼作 「ロシア・ユーラシア政治経済ビジネス研究所」代表取締役) ●主催者基調スピーチ ●出席者自己紹介	
10:30-12:30	午前の部
●日本側参加者による報告(20分×3) ・10:30-10:50 <ASEANの成り立ちと発展>(山影進 青山学院大学国際政治経済学部教授) ・11:00-11:20 <ASEANの地域協力の現状と課題>(浦田秀次郎 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授) ・11:30-11:50 <ASEANの地域協力の発展における日本の貢献>(安達一 JICA 東南アジア・大洋州部次長) ●とりまとめセッション(10~20分) ・11:50-12:20 質疑応答 ・12:20-12:30 議長による小括	
12:40-13:50	昼食
14:00-15:40	午後の部
●中央アジア側参加者による報告(10分×5) <中央アジアの地域協力における現状と課題> ・14:00-14:10 カザフスタン ・14:10-14:20 キルギス ・14:20-14:30 タジキスタン ・14:30-14:40 トルクメニスタン ・14:40-14:50 ウズベキスタン (10分休憩) ●日本側参加者による報告(10分) <中央アジア地域協力に対する日本の関与> ・15:00-15:10 宮下匡之 外務省欧州局中央アジア・コーカサス室長 ●コメンテーターによるコメント, 一般傍聴者を含む質疑応答/自由討論(30分程度) ・15:10-15:40 <ASEANの経験を中央アジアにどのように生かせるか?>(コメンテーター: 河東哲夫 元駐ウズベキスタン・タジキスタン大使, 松長昭 笹川平和財団特別基金事業室副室長)	
15:40-16:00	総括セッション(総括及び議長サマリーの紹介)
16:00-16:05	閉会の辞(引原毅 中央アジア担当日本外務省特別代表・大使)